

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 12 日

調査者氏名 パラグアイ 駐在員

花田 真人

660 音 楽

受人希望国名	受人希望業種	区分	受人希望人数	受人希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Educacion Musical	新規	(男) 人	59年7月	
	(日本語) 音 楽	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

(1) 配属先名称(現地公用語): Presidencia de Republica Secretaria Tecnica de Planificacion
(日本語): 大統領府・企画庁

(2) 隊員勤務先名称: Colegio Abascina Miranda 日本語名称(アスキーミランダ中高校)
所在地: パラグアイ州 コルメナ市 主要都市(アスンシオン)から 130 キロ

(3) 事業規模及び内容: 文部省管轄下にあり公立小・中学校及び日本人会が運営する日語校で
授業は午前・午後の2部制をとっており、生徒数は
(日系子弟は西語・日語校が通っている)

(4) 設備概要(写真添付が望ましい): 一般教室で授業を行っており、特に音楽教室等は無い。現在建設中

(2) 隊員の業務内容

(1) 隊員の業務上の地位: 西語小・中学校、日語校教師

(2) 技術の範囲: 小学校課程から中学校課程まで指導できる技術を有し、鼓笛隊の指導ができること。

(3) 業務の形態: 主たる業務は西語小・中学校の音楽授業を担当することになるが、西語校の時間外
に日語校の授業を受け持つほか、鼓笛隊の指導を行う。

(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは、既述の後述者と
なり得る教師を物色して育成する必要があり、対象者は小学生、中学生。

(5) 現地で利用できる機材: ピアノ、管楽器類一式、リコー。

(6) 第3国人等の配置状況: 無し。

(7) 使用する言語: 西語、カチニ語、日本語

(3) 受人希望の背景と受入国の期待: 当国の教育指導要領には音楽が必須科目となっているが、
かわりず地方における学校では指導教師がいなくて、とりわけ単なる歌唱指導のみで終った
り、音楽ではない。隊員の配属先となるコルメナ日系初住地は現在初代の隊員が活動中。
あるが、その評価は高く、当国の未来を担う子供達の人材育成上の観点から引き続き必要諸
事を求めている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○教員免許、2〜3年の教職経験を持つ者が望ましい。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 19 日

660 音

楽

調査者氏名 リマ事務所

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) Música	新規	(男) 人	59年7月	
	(日本語) 音楽	交替	(女) / 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación

(日本語): 文部省

② 隊員勤務先名称: CEGECOOP "LA UNION" 日本語名称(ラウニオン総合学校)

所在地: Av. La Mar cuadra 19, Pueblo Libre, Lima 主要都市(リマ市内)から 10 キロ

③ 事業規模及び内容: 本学園は1971年に政府公認学校法人として発足。生徒数は小学部6学年、中学部5学年で合計1800名。運営母体は約1500名のメンバーを持つ教育事業協同組合で(CEGECOOP)、日系人が中心として活動している。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地面積12000m²、事務室棟、他44教室、工作室4、実験室、図書室、音楽室、TV室。隣接するラウニオン総合運動場(100000m²)を優先使用。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 音楽科教師兼小学部顧問

② 技術の範囲: 主に小学校の音楽教育全般に係る指導。カリキュラム、教材作成に対する補佐。ブラスバンドの指導が出来ること。

③ 業務の形態: 音楽教師として生徒(主に小学生)に直接指導する。その他ペルー人音楽教師の指導、及び教材作成にあたる。

また、クラブ活動、及び音楽祭等の企画運営、並びにブラスバンドの指導等も可能。

授業時間帯: 08:00 ~ 15:00 (月~金)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ペルー人音楽教師18, 33才、男性

音楽専門学校中退で技術水準は低い。来年度はもう少し増員の予定。

⑤ 現地で利用できる機材: エレキーン1台、中古ピアノ1台、卓上用シロフォン(3台)

カステネット25, リコーダー5本, トライアングル3,

ブラスバンド用鼓用楽器一式。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 未だ確たる教育目標のない本校と見られるが、日系校であるため、ペルー人に対する日本文化の誇りを持つこと、基本的には生徒の情操教育に力を入れたいとしている。

(57/1 派遣 田村万里子 隊員、交替)

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 小学校(又は中学校)の音楽教師、経験3年以上。

② ブラスバンドの指導が出来ることが望ましい。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 6月 23日

660 音 楽

調査者氏名 高橋 臣夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PERU	(現地公用語) Música (Violincello)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 音楽 (チェロ)	(女) 人 (どちらでも可) 2人	派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Instituto Nacional de Cultura

(日本語): 文化庁

ロ. 隊員勤務先名称: Orquesta Sinfónica Nacional 日本語名称 (国立交響楽団)

所在地: Jirón Ancash No.390, Lima 主要都市からの距離 (==より== キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 文化庁は文部省に所属し、ペルーに於ける各種の文化活動を統轄及び実施している機関であるが、その中で国立交響楽団の活動が最も重要なものの一つとなっている。

ニ. 設備概要: 交響楽団の楽器は殆んど楽団員個人個人の所有となっているため楽団としての設備は特に無い。リマ市にはカンボテマ行野外音楽堂の他、数々の劇場、音楽堂がある。

(2) 隊員の業務内容: 隊員は文化庁に所属し、国立交響楽団の団員として各種の演奏活動に従事することとなる。これらの演奏活動を通じてペルー人楽団員の技術向上を図ると共に、時間的余裕があれば国立音楽学校等において生徒の指導にあたることも可能である。ペルー側は隊員の技術・経験に応じて楽団における役割を決めるとの柔軟な受入れ姿勢を示しているが、隊員の技術力に期待することは大きい。

1. 隊員の業務上の地位: 国立交響楽団の団員

2. 技術の分野: チェロ (一般奏者又は首席奏者 Superior Jerarquía) 2名

3. 業務の形態: 月曜～金曜 午前9時～午後1時まで毎日4時間の公式練習、
 午後は各自で練習を行う他、音楽学校等での指導も可能。
 土・日曜及び祭日には演奏会 (夏～20回、冬～12回、春～14回) を行う他、政府公行事の際、演奏会を行う。

4. オーケストラの構成: (派遣要請のため分隊にのみ) オバオリン 12名、カスバオリン 7名、
 クラリネット 2名、ファゴット 2名、チェロ 7名

5. 現地で利用出来る機材: 無し

6. 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 文化庁はボリビアに於ける JOCV 音楽隊員の活動に意欲を示し、ペルーに於いても同様の活発な活動を期待している。なお、文化庁は今回 JOCV に隊員の派遣を要請したのに並行して、イギリス、西ドイツに対してもバイオリン、チェロ等の分野へのボランティア派遣を要請している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 音楽大学にて当該楽器を専攻した者

② 上記の如く、ペルー側は隊員の技術に^よる柔軟な姿勢をみせてはいるが、その期待することは大きく、~~必要~~ なるべく高い技術を持った既員であることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 6 月 23 日

660 音 楽

調査者氏名 高橋 臣夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PERU	(現地公用語) Música (Violín)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 音楽 (バイオリン)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 2 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Instituto Nacional de Cultura

(日本語): 文化庁

ロ. 隊員勤務先名称: Orquesta Sinfónica Nacional 日本語名称 (国立交響楽団)

所在地: Jirón Ancash No. 390, Lima 主要都市からの距離 (==キロ==)

ハ. 事業規模及び内容: 文化庁は文部省に所属し、ペルーに於ける各種の文化活動を統轄及び実施している機関であるが、その中で国立交響楽団の活動が最も重要なものの一つとなっている。

ニ. 設備概要: 交響楽団の楽器は殆んど楽団員個人個人の所有となっているものの楽団としての設備は十分に思われ、リマ市にはカンボテマ行野外音楽堂、他、数々の劇場、音楽堂がある。

(2) 隊員の業務内容: 隊員は文化庁に所属し、国立交響楽団の団員として各種の演奏活動に従事することとなる。これらの演奏活動を通して、ペルー人楽団員の技術向上を図ると共に、時間的余裕があれば国立音楽学校等において生徒の指導にあたることも可能である。ペルー側は隊員の技術・経験に応じて楽団における役割を決めるとの柔軟な受入れ姿勢を示しているが、隊員の技術力に期待することは大きい。

1. 隊員の業務上の地位: 国立交響楽団の団員

2. 技術の分野: オ1バイオリン 1名 (コンサート、マスター 又は 首席奏者)
オ2バイオリン 1名 (首席奏者 又は 上席奏者)

3. 業務の形態: 月曜～金曜 午前9時～午後1時まで 毎日4時間程度の公式練習、
午後には各自で練習を行う他、音楽学校等での指導も可能、
土、日曜及び祭日には演奏会 (夏～20回、冬～12回、春～14回)
を行う他、政府公式行事の際、演奏等を行う。

4. オーケストラの構成: (派遣要請のため、分野にかかわらず) オ1バイオリン 12名、オ2バイオリン 7名
クラリネット 2名、ファゴット 2名、チェロ 7名

5. 現地で利用出来る機材: 無し

6. 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 文化庁はボリウピアに於ける JOCV 音楽隊員の活動に意図を示し、ペルーに於いても同様の活発な活動を期待している。なお、文化庁は今回 JOCV に隊員の派遣を要請したのに並行して、イギリス、西ドイツに対してもバイオリン、チェロ等の分野へのボランティア派遣を要請している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 音楽大学にて当該楽器を専攻した者

2. 上記の如く、ペルー側は隊員の技術に十分なる姿勢をみせてはいるが、その期待することは大きく、~~必要~~ なるべく高い技術を持った隊員であることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56年 6月 23日

660 音 楽

調査者氏名 高橋 臣夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
PERU	(現地公用語) Música (Fagot)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 音楽 (ファゴット)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 1人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Instituto Nacional de Cultura

(日本語): 文化庁

2. 隊員勤務先名称: Orquesta Sinfónica Nacional 日本語名称 (国立交響楽団)

所在地: Jirón Ancash No.390, Lima 主要都市からの距離 (==km==キロ)

3. 事業規模及び内容: 文化庁は文部省に所属し、ペルーに於ける各種の文化活動を統轄及び実施している機関であるが、その中で国立交響楽団の活動が最も重要なものの一つとなっている。

4. 設備概要: 交響楽団の楽器は殆んど楽団員個人々の所有となっているため楽団としての設備は特に無い。リマ市にはカンボ・デ・マル野外音楽堂の他、幾つかの劇場、音楽堂がある。

(2) 隊員の業務内容: 隊員は文化庁に所属し、国立交響楽団の団員として各種の演奏活動に従事することとなる。これらの演奏活動を通じて、ペルー人楽団員の技術向上を図ると共に、時間的余裕があれば国立音楽学校等において生徒の指導にあたることも可能である。ペルー側は隊員の技術・経験に応じて楽団における役割を決めることの柔軟な受入れ姿勢を示しているが、隊員の技術力に期待するところは大きい。

1. 隊員の業務上の地位: 国立交響楽団の団員

2. 技術の分野: ファゴット (首席奏者、又は一般奏者)

3. 業務の形態: 月曜～金曜 午前9時～午後1時まで毎日4時間程度の公式練習、午後は各自で練習を行う他、音楽学校等での指導も可能。土、日曜及び祭日には演奏会 (夏～20回、冬～12回、春～14回) を行う他、政府公式行事の際、演奏会を行う。

4. オーケストラの構成: (派遣要請のある分野についての) オババイリン 12名、カスバイリン 7名、クラリネット 2名、ファゴット 2名、チェロ 7名

5. 現地で利用出来る機材: 無し

6. 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 文化庁はボリビアに於ける JOCV 音楽隊員の活動に熱心を示し、ペルーに於いても同様の活発な活動を期待している。なお、文化庁は今回 JOCV に隊員の派遣を要請したのに並行して、イギリス、西ドイツに対してもバイオリン、チェロ等の分野へのボランティア派遣を要請している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 音楽大学にて当該楽器を専攻した者

② 上記の如く、ペルー側は隊員の技術に特に柔軟な姿勢をみせてはいるが、その期待するところは大きく、なるべく高い技術を持った隊員であることが望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 10 月 26 日

調査者氏名 山本 健生 篠崎 泰昌

670 美術

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
本行派	(現地公用語) Artes Plasticas	新規	(男) 人	58年10月	
	(日本語) 美術	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA					
(日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA 日本語名称(文部省)					
所在地: TEUCUICALPA. 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
本行派の初見・小学校・中学・高等学校の教育全般に司る。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 比較的自由な美術教育全般に對して行動する					
② 技術の範囲: 教員再教育センターの設立及びそのための講習会の実施。					
③ 業務の形態: 美術教員は1軒の学校で1ヶ月ほど無知識である。したがって、教科書はArtes Plasticasとよく自然導かれたり教えている。よって①現職教師の教育(教員再教育)②現職教員養成(スローペース)の美術科の設置③教育課程の改正(今年中)の改正(又は大学)予定 以上の三点が主たる業務となる。①については巡回指導となる。(5ヶ年計画)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 男					
北文部省技術高等学校の局長、現職美術高等学校の校長、都府中等教育局のスペシャリスト					
⑤ 現地で利用できる機材:					
特におし。(申請中) 山本隊員機材として申請中					
協力隊のバイクを借用(年内)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1983年19本行派と協力隊との7名以外は実施した。教員再教育の主要目的は本行派の期待は大い。各講習の終了時には各位が文部省中等教育局局長より招待を受ける。各講習の準備は8時開始の23時終了の23時開始。毎回出席の学費を2200とその期待は理解して行。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○教師として3年以上の経験を持つ者。美術全般(絵画・彫刻・写真・工芸)の指導経験を持つ者。2200は1年間の指導経験を持つ者。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 27 日

調査者氏名 平沢 昭男

691 日本語教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Japanese Language (日本語) 日本語教師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交 替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	59年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Embassy of Japan (日本語): マレーシアの日本国大使館					
② 隊員勤務先名称: Japan Information Service (JIS) 日本語名称(日本広報センター) 所在地: No. 11, Pesiaran Selayang, Kuala Lumpur, MALAYSIA 主要都市(クアラルンプール)市内					
③ 事業規模及び内容: JISは日本大使館に付属する一部門であり、日本に関する文献、情報を通じたマレーシア人の要請に応じ、日マレーシアの文化交流の窓口として各種催しの際、後援支援をねらった活動を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在日本語コースはJIS会議室を使用しているが収容人員15名程度。AV Roomに付設している。別添1参照。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語講師					
② 技術の範囲: 日本語会話の基礎から応用まで、読書等の基礎を教えること、マレーシア学生、研修生等に日本語の短期集中コースを行うこともあり、併せて日本語教授法の指導も行う予定。					
③ 業務の形態: 1. マレーシア政府公務員を対象とする入門初級コース、2. マレーシア人日本語教師を対象とした日本語UP GRADING、中級、上級コース、3. 公共機関(現在はMALAYSIA NEWS AGENCY "BERHAMA")への出張教授(入門、初級)等のほか、日本語独習者に対するテキストの紹介、外部からの日本語教育に関する照会への回答、中心が主として、仕事の負担は隊員赴任後、広報センター所長と相談のうえ変更、再編成が可能である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートはいない。指導の対象者は大半が大学生、年齢は20年代後半～40年代。					
⑤ 現地で利用できる機材: 日本語教材(別添2)、白板、カセットレコーダー、16mm映写機200機、板書機1台					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 日本語教育言語は英語、配属関係者は日本語が通じる。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マレーシア首相の東方政策のもと、当国内の日本語学習熱が高まっていること、所の日本語塾は中国系が中心であり、マレーシア人に対する大規模な授業は、難しさを覚える大学等に所属している人達に日本語を学ばせることも多い。大使館としては中心の立場に立つ日本語教授現場を確保すること、日本語を学ぶ意欲のある人達に対し、種々情報を提供したいと考えている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> 大卒 英語能力があること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58年 9月 23日

調査者氏名

平沢 昭男

→ 下の表に記入した内容を参照

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Language Teacher (Japanese)	新規	(男) 1人	59年 1月	
	(日本語) 日本語教師	交替	(女) 1人 (男女不問) 6人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education (Kementerian Pelajaran Malaysia)
(日本語): マレーシア 文部省

② 隊員勤務先名称 { Kedah州 Sitra, Perak州 Kuala Kangsar, Ipoh, 日本語名称 ()
所在地 { Kuala Lumpur, N. Sembilan州 Seremban, Johor州 主要都市 () から キロ

③ 事業規模及び内容: 上記6ヶ所にある全寮制学校で Form 1~6 (日本の Johor Bahru市の6ヶ所
学制でいう中学校1年生~高等学校3年生) が学んでおり、普通課程の中等高等学校である。各の
学校には各自名簿があるが、一般的には Residential School と総称される。生徒数1学年120人

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 日本語教師

② 技術の範囲: 日本語会話、読み書きの基礎から応用まで実際の教壇で必要とされるものを教えること、
カリキュラム整備、教材作成整備の能力が必要となる。

③ 業務の形態: 対象となる生徒は1年生から5年生(年令層12~18才)の2つの基礎コースと①集中コース②会話コース
に分かれる。基礎コースの対象は1~5年生を週3回1コマ(1コマ40分)2クラスで計6コマ、集中コースの
対象は4~5年生を週5コマ(1クラス30人)のみ、会話コースの対象は12~15年生(1クラス40人程度に
は予定)を週3コマ、従って1週間の持ち時間は計14コマ程度となる。1学年120人の生徒の
半分はマレーシア語を履修、残り60人が必須外国語として日本語を学ぶこととなるが、この60人は
更に二分とし、1クラス30人の編成となる。但し会話コースに限っては必修ではなく希望者と対象となる。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: マレーシア語専攻の生徒もいる。中等教育の段階で日本語
を必修語学として学んでいる者が多く、何の学年もつづけて来たか、各自見当のつかないのが現状である。

⑤ 現地で利用できる機材: そのカリキュラムの整備の開始ははじまっている。現在、6本の足並み揃った
教材には将来的に教本、教材の種類を統一する必要性を感じていると思われる。
→ 語学訓練用教材については特に。

⑥ 第3国人等の配置状況: 化

⑦ 使用する言語: 基本的には英語で教えることになる。選考時に英語の授業経験が豊富かという判定がある場合

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本要請は現在当局で強力な「訓練語学としての語学」
推進している Look East Policy (東方政策) の一環として出ているものである。東方政策は
特に日本との関係に注目を集めて、国の発展に役立てようとするものである。その中には日本語を学ぶ
ことが一歩であるとして若年層からの意識を自論している。長期の展望に立った国家
計画として、従って隊員の派遣も長期継続を求めている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): (英語で、外国人に対して日本語を教授できること
と、教授経験が1年以上あること)。正しく日本語教授法を学んでいること。
生徒との交流と課外活動の楽しみの興味を有していること望ましい。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 66 年 4 月 15 日

691 日本語教師

調査者氏名 坂牧嘉昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定		
タイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始	年	月
	Teaching Japanese	(女) 人	派遣予定	年	月
	(日本語)	(どちらでも可) / 人	受入期限	年	月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education
 (日本語): 文部省
- ロ. 隊員勤務先名称: Institute of Technology and Vocational Education, Bangkok
 日本語名称 (ポ-ットピウ分校 (技術職業教育大学))
 所在地: バンコク 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: ポ-ットピウ分校は日本語2-2を開設している実業学校であり、タイで唯一の学校である。秘書科、経理科、外国語科の3科に分かれている。
- ニ. 設備概要: 日本政府に於て文化無償協力に2. 相当規模の日本語教育教材が整備されている内である。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: 日本語教師
- ② 技術上の範囲: 実用日本語の知識、外人に対する日本語の指導法、生徒の発音と書力の改善、現行の学習700ぐらいと教材の見直しと必要に応じて改良された新教材の発行。
- ③ 業務の形態: 外国語科のカリキュラムに沿った時間割に於て。
- ④ 採用条件: 大学の資格を有するタイ人日本語講師
- ⑤ 採用の応募機械: 未確認ではあるが、相当規模の教材がある。更に必要の場合には、大学側が手当てを要する。
- ⑥ 中3同人の配置状況: 不明。
- ⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

1. 日本からの文化無償協力に於て、教材の有効的活用。
2. バンコクには ~~日本企業~~ 日系企業が相当あり、日本語が話せたり、読めたりする者は、この卒業後の就職に有利に作用する。従って、日本語を習得する生徒は多い。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○(大学) 高校生レベルの人たちに日本語を教える経験があること。
 実用日本語の知識

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 SEP. 16. 1983 年 月 日

調査者氏名 691 日本語教師 笹子 実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Japanese Language	新規	(男) 人	59年8月	
	(日本語) 日本語教師	交替	(女) 1 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth Affairs and Employment
(日本語): 青年問題雇用省
- ② 隊員勤務先名称: NYSC AND JOCV 日本語名称()
所在地: コロンボ 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容:

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 日本語教員
- ② 技術の範囲: 日本語
- ③ 業務の形態: JOCV駐在員の下で、日本大使館付設語学校及びNYSCのJOINT PROの日本語学校でスリランカ人に対して日本語を教授する。カリキュラムの作成等の外、他の日本語教員(スリランカ人)と対し、教授法のアドバイスをする。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 有。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 有。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 日本語 英語 シンハラ

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和58年9月6日

691 日本語教師

調査者氏名 大久保純夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
テニジア	(現地公用語) le Professeur de langue Japonaise	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 日本語教師	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 2人	受入期限59年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Universito de Tunis, Ministere de l'education nationale
 1. 配属先名称 (現地公用語): 高等教育省
 (日本語):
 2. 隊員勤務先名称: Institut Bourguiba de langues (日本語名称 (ブルギバ現代語学院))
 所在地: TUNIS 主要都市からの距離 (テニス市内)
 3. 事業規模及び内容: テニス大学文学部の一課程である Maîtrise Combinée de langue (語学複合専攻) の日本語専攻学生に教授する。
他に一般人対象として夜間コースもある。
 4. 設備概要: LL教室, VTR, 映写室等, 設備あり。日本語の関係図書は少ない。

(2) 隊員の業務内容:
 学生は全員テニス大学文学部の学生で、大学1年生から4年生まで連続して日本語を教える。年齢は18~25歳ぐらいと巾があり、1学級10人~15人程度。1学年の授業時間は一時間と1単位として、週4日(8時間)
 教授方法は直接法でほとんど仏語、アラビア語を使用させない。
 学年度は10月から6月までで7月~9月まで休み。教師は9月中旬に集合し、年度の計画と立案する。
 夜間クラスは生徒数が5人以上の場合開講される。
 この日本語コースは昭和52年から始まったものであり、56年6月に最初の卒業生を出した。現在4人の隊員が各クラスを受け持っている。
 ブルギバスクール(通称)には日本語の他、仏語、英語、中国語、インドネシア語、スペイン語、ロシア語、アラビア語、各クラスがある。
 これらの各クラスにそれぞれ夜間コースがあり、外国人学生も多く隊員も仏語を勉強している。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本語専攻コースがある限り、隊員に期待するところは大きい。J.O.C.V以外からの派遣見通しがない限り、隊員を派遣することは必要である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
 ○ 大学卒 ○ 日本語教育の経験が必要
 他の外国人教授(ほとんどは教授、助教授クラスが派遣されて来ている)に任せている。この為、ハジメの他、教養と品性が不可欠である。
 今井、大竹、佐藤の交替

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 16 日

調査者氏名 リマ事務所

691 日本語教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) Idioma Japonés (日本語) 日本語	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: CEGECOOP "La Union" 日本語名称(ラウニオン総合学校) 所在地: Av. La Mar cuadra 19, Puebl Libre, Lima 主要都市(リマ市内)から 10km					
③ 事業規模及び内容: 本学園は1971年に政府公認学校法人として発足。生徒数は小学部6学年 中学部5学年で合計1800人。運営母体は約1500名のメンバーを持つ教育事業協同 組合(CEGECOOP)で日系人が中心となって活動している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地面積12000m ² 、事務局長の他44教室、工作室4、実験 室2、図書室、音楽室、タイプ室。隣接するラウニオン総合運動場を優先使用(10000m ²)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語科顧問					
② 技術の範囲: 日本語教師陣(日系2世3世の女性9名)にカリキュラムの作成と教科書の作成 に当たり、助言を与え、文法論と教授法を週4時間の研究会を週に改革して行く。					
③ 業務の形態: 最初の1年間は実際に授業を担当し、日本語教育の現状を分析すること になる。その現場の諸問題と研究会の主題としてとりあげ、教材・教具の作成・準備や 教授法の研究・改革などを担当する。1981年から始めたラウニオン校日本語教育改革6年 計画の後半の2年半を担当することになる。(1986年12月完了予定) 現在小学部3・4・5・6年用テキストを執筆中で3年後に出版まで漕ぎ着けた。 中学部は龍岡テキスト(国際交流基金派遣専門家作成)の定着を目標とする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 日本語科主任の森本エレナ(52才)を含む 25才から60才までの9名、日本語教師の正妻の資格は持たないが、仕事熱心。					
⑤ 現地で利用できる機材: 和文タイプライター(手動)、テープレコーダー、辞典・辞書、類 句辞書カード、がたがたカード(河内栄子、龍岡俊夫 監修) 紙しばい、大型ステレオ、絵パネル、フラッシュカード、毛筆、墨					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語・日本語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 未だ確たる教育目標のない本校ではあるが、日系校であるため 「良いペルー人になること、日本文化に誇りを持つこと」を基本に日本語教育に力を入れている。 (定年俸 毎月1時間、11年間に亘り合計2000時間) 56/1次隊 真島園弘 隊員。 活動が高く評価されている為、後任の隊員に対する期待も高い。 (56/1次隊 真島園弘 隊員の交替)					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 日本語教育の経験が3年以上(特に外国人への指導経験があること、)					
② 学校教育の経験者であることが望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 12 日

692 理数科教師

調査者氏名 松尾 邦義 (JICA 事務所)
一ノ瀬 純 (理数科教師随員)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
フィリピン共和国	(現地公用語) Science Education (日本語) 理数科教師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 男女不明 2人	1984年 7月 (1人数学, 1人物理/化学)	
(1) 配属先 <i>Eulogio "Amang" Rodriguez Institute of Science & Technology, Special Science High School</i>					
① 配属先名称 (現地公用語): (日本語):					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()					
所在地: <i>Nagtahan, Sampaloc, Manila</i> 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): <i>6つの教室, 1つの図書室, 1つの職員室, 詳細は別添 資料参照。</i>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <i>数学, 理科(物理 化学)の教師</i>					
② 技術の範囲: <i>日本の中学, 高校の数学, 理科を教える程度。</i>					
③ 業務の形態: <i>1) 評価方法, 日本教育方法と比べる, 2) 現行カリキュラムの改善, 3) 現地の入手可能な材料から各教科教材, 実験装置を工夫, 作成する, 4) 各自の専門知識を伝授し, 2) 3) のための指導, 5) 現地の理科実験室を指導し, 1) 2) 3) 4) の指導と並行して, 以上の業務側の目標に向けて, 現地人教師とのチームワークを支援する形が中心である。また, 現地の教師としての役割も果たす。また, 大学部での不定期講師も "teach-in", "seminar" 等の形で授業を支援する。又, 大学部での不定期講師も</i>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: <i>現行の状況。</i>					
⑤ 現地で利用できる機材: <i>1) 3~16歳の児童の平均的な能力 (IQ, 物理 数学の基礎知識) は良好な者。カリキュラムは</i>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <i>現 大学部では, 工学系の業務に既に6名の隊員が派遣されている。</i>					
⑦ 使用する言語: <i>英語が主。その他は現地語も便利。</i>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <i>比国工業化の potential を高める為, 1) 若年層に</i> <i>大学卒, 若く優秀な理工系人材の確保が急務。経済的成長を遂げ</i> <i>る能力を備えた若年層の英才教育に力を入れる。世界的な競争力を持つ</i> <i>日本の理数科教育に触れ, 可能な限り彼等が今後日本の工業化に貢献する。</i>					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): <i>大学卒, 卒業中 修士卒。MS (Master of Science) を持つ程度以上で比国の</i> <i>理科が専門。漢字力も必要。中学, 高校の教師の経験。</i>					

①②③④⑤⑥⑦

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 8 月 2 / 日

調査者氏名

692 理数科教師

小松 純司

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Mathematics Science (日本語) 理数科教師(理.数)	新規 交替	(男) 8 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年 7 月 10	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (Regional Directorate of Education) (日本語): 文部省 (地方教育委員会(郡教育事務所))					
② 隊員勤務先名称: Secondary school 日本語名称(高等学校)					
所在地: テラウ地方を除く山岡部(予定) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1971年度から新学校教育制度で10年教育を基本とし、全課程終了後 S.L.C. (School Leave Certificate) 試験に合格した者が専門校大学へ進学する。Secondary school はテラウ地方8~10学年の生徒を収容する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 設備は十分すぎる。地域におき山岡部、郡、町、村におき十分な設備がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 高等学校教師(数学又は理科)					
② 技術の範囲: 数学担当: 数学全般の授業を担当 理科担当: 理科全般の授業を担当					
③ 業務の形態: 前掲の教室の授業を行う。朝晩の各1コマに各授業を担当する。授業は45~50分授業で6時間。理科科目は全科目を2/4の1/4と占める。本要項は man power の補充である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは生徒の年齢は14~16才。女性生徒は16%である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 充分である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 米国人和郵隊、英国外務省					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ネパール人理数科教師の不足により、従来は米、英、日のボランティアを入学させた。日山員(初代)の評價が非常に高く、その後次第に必要者の増えを来している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大学理数科卒(教員養成課程を含む)					
教職経路1年以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58年 9月 7日

調査者氏名 山本 昭夫

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モルディブ	(現地公用語) LABORATORY TECHNICIAN	新規	(男) 人	59年 8月	
	(日本語) 実験室技術者	交替	(女) 人		
			(男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION					
(日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: SCIENCE EDUCATION CENTRE 日本語名称(高等教育センター)					
所在地: MALE, MALDIVES. 主要都市(マレ島内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 中学校を卒業したOレベルをもつ学生が入学し生徒数約75名の "A"レベルを取得するための教育機関で、教員(15名)、スタッフ(20名)で運営され ている。モルディブ唯一の高等教育センター					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
化学・物理・生物の実験室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師と並らるゝ地位であり、3名の実験室助手のチーフとなる。					
② 技術の範囲: 化学・物理・生物実験にかかわる指導技術(日本の高等学校程度)					
③ 業務の形態: 化学・物理・生物の各教師が授業で教えたことに関する 実験を、実験室において実際に指導しながら授業を行う。					
(注: 日本における実験室助手とは異なり、実験の授業全般を生徒に指導 する。実験中は教師はいない。)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: { 1名、2名(女)6ヶ月間のユネスコ、 海外研修修了者(フィリピン)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
化学・物理・生物 各実験に関する機材用具、材料等					
⑥ 第3国人等の配置状況: 9名。(イギリス、インド、スリランカ、セルマ、バングラデシュ、ネパール)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現在のところ、高等教育センターの教師は外国雇人に頼っている。これらの化学・ 物理・生物教師と実験授業とのスムーズな関連を計るため、現地 スタッフ(実験助手)の上には、人材としてふさわしい隊員が求められている。 LABORATORY SPECIALIST(実験技術者)として完全にスタッフの1員となる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
理科系大学卒。日本における高等学校の化学・物理・生物の実験を 行なうことができる実力保有者。経験(2年)以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 12 日

調査者氏名 熊野秀一

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Y = A	(現地公用語) Science Education	新規	(男) 人	59年7月	
	(日本語) 理数科教師	交替	(女) 人		
			(男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Higher Education					
(日本語): 高等教育部					
② 隊員勤務先名称: Kilingeri Friend Secondary School 日本語名称(キレンゲイ中学校)					
所在地: P.O. Box 214, Kimilili 主要都市(ブレングマ)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒総数 160 名の村立中学校。政府からの補助はなく生徒の授業料だけで運営している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 校舎 2 あり。室・実験室はない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 数学・物理・化学の授業を担当する。					
③ 業務の形態: 教員型で日本の教師とほぼ同じ					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: なし					
⑤ 現地で利用できる機材: なし					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 小規模の学校のため運営は苦しいが、校長が教育に熱心であり、協力隊員への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒以上、精神的に強くて、Y=A 人と理解でき、Y=A の生活にすぐ慣れる人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 13 日

調査者氏名 熊野秀一

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Science Education	新規	(男) 人	59年7月	
	(日本語) 理数科教師	交替	(女) 人 (男女不問) 2人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Higher Education					
(日本語): 高等教育省					
② 隊員勤務先名称: 今後上記省と打合の上決定される					
日本語名称(村立中学・高等学校)					
所在地: 〃 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 上記のとおり決定後調査予定					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 同上					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 数学・物理・生物・化学の授業を担当する					
③ 業務の形態: 教室型で日本の教師とほぼ同じ					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カレッジ-パートは通常なし					
⑤ 現地で利用できる機材: 全どの場合なし					
⑥ 第3国人等の配置状況: 例外を除いてなし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 高等教育省からの要請は多数あるが、今回は又長年たつた					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒以上、精神的にタフでケニアを理解 するところまで、ケニア下の生活にこたえない人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 57年 3月 日

692 理数科教師

調査者氏名 長倉 肇

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) Science Teacher	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 理数科教師	(女) 人	派遣予定 年 月
(どちらでも可) 受入期限 58年11月迄に現地到着のこと			

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education

(日本語): 教育省

ロ. 隊員勤務先名称: Secondary School

日本語名称 ()

所在地: マラウイ各地

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 生徒数 200~400名の 国立もしくは私立の高校。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

・高校生 (小学校8年を終えた Form 1~4までの学年) に 数学・物理・化学・生物を教える。化学実験も行う。(人によって科目は異なるが2科目以上教えられることが望ましい)。

・隊員の授業範囲 (授業の内容): 日本の中学校程度。

・授業数: 30~40時間/週 (1時限 40分)

・利用可能な機材: 教科書, 実験道具等 整備されている。

対象生徒: 日本の中学三年から高校三年まで。 Form 1~4まで。
16歳 年齢は 20才までの生徒もいる。

・使用言語: 英語。

・隊員個々の特技を生かして 課外授業と行うことがある。

例: サッカー・バスケット・バレーボール 絵画・音楽

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

理数科系のマラウイ人教師は極めて不足しているため、多数の要請がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 大学理科系卒

② 教職経験がある方が望ましい

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 7 日

調査者氏名

金山昌功

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カーナ	(現地公用語) Science Teacher	新規	(男) 人	59年8月	
	(日本語) 理数科教師	交替	(女) 人 (男女不問) 7人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education & Culture Education Service

(日本語): 教育文化省 教育局

② 隊員勤務先名称: Secondary Schools 日本語名称(中等学校)

所在地: 全国各地(所属校は建設後決定) 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: ほとんどの全寮制(男子校, 女子校, 男女共学有り)

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 学校によって異なる。概して設備は貧弱。電気水道については、両方都有り。片方だけ有る所、両方とも無い所等々。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Science Teacher

② 技術の範囲: 数学, 物理, 化学, 生物、おまの教師をつとめる以上のだけの知識と教授法を身につけている。できれば数学, 物理と専門に教えらる隊員

③ 業務の形態:

カーナ人教師と共に自分のクラスを受け持ち、自分の専門分野の教科を週約20~25時間担当することになる。
待遇は同僚教師と同様

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカビスコ, イギリス, 他と同じ学校に配属する人もあり。

⑦ 使用する言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

教員不足に悩ましている当国の理数科教育の維持及びJ.O.C.V. 隊員の教育に対する取り組み振りが他教師, 生徒に及ぼす好影響を期待

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○ 大学 教員免許取得者を希望する。
教師経験者であれば文句なし。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年 4月 8日

692 理数科教師

調査者氏名 仲井儀英

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
リベリア	(現地公用語) HIGH SCHOOL TEACHER	(男) 2	訓練開始	年 月
	(日本語) 理数科教師	(女) 1 (どちらでも可) 人	派遣予定	年 月
			受入期限57年4月迄に現地到着のこと	

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF EDUCATION

(日本語): 教育省

2. 隊員勤務先名称: 地方都市の高校

日本語名称 ()

所在地:

主要都市からの距離 (より キロ)

3. 事業規模及び内容: 生徒数 300~1000名 日本の中学と高校が一纏と成って HIGH SCHOOL 6年制と成っている。教育シラバス及教科書に一貫性がなく、これから次第に整理しようとしている。

4. 設備概要: 教育制度が形だけであって、リーダー級教育に対する重視政策がとられておるが、設備は極めて不備、学校によって大分異なる。

(2) 隊員の業務内容: リベリアにおける教育は、日本での明治維新的のものと考えられる。かつての教育制度の不満足は、その際リベリア人のための教育から除外されていると云える。教師の資も乏しく形だけの教育内容に留まっていた。従って教育の情熱と燃やす人材が期待される。

1. 隊員の業務上の地位は、学校教師。

2. 技術の活用... 教員と創意工夫、自から探求する姿勢と、電気、機械などに多少の経験があると応用の機会が多い。

3. 業務の形態... 授業時間 40分~45分 午前8時~4時、週25時間程度。

4. 対象者: 97 (中学1年生)~99. Junior class
910~912 Senior class 隊員のカラに依り種別すればよい。

5. 現地調査経験... 教育内容に依り、現地調査するのが望ましい。

6. 第三国人の配置... ガーナ、ナジエリヤ等近隣諸国及ピースコーに受け入れている。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

教育の力を入れ始めだが、教師不足、特に理数科教師は現地人で得られない。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で明記のこと):

理数科大卒。(工学系もよい) 教師(家庭、熱心でよい)の経験があればよい。地方の生活条件厳しい所に配属と成るので、神楽宿は受けたい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 23 日

692 理数科教師

調査者氏名 藤崎泰昌

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Matemática	新規	(男) 人	59年7月	
	(日本語) 数学	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de La Educación Pública (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: La Instituto técnico "León Rojo" 日本語名称(ルレボグレン技術学校) 所在地: Tegucigalpa 主要都市(首都)から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: 新技術者育成を目的として 6年制(日本の中学高校)工業学校。 新 一般教養や基礎工学技術を習得させている。 生徒数 220名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室は、講堂、図書室、実習工場(自動車、工作機械、冷凍空調、鍛造、鍛造、板金、溶接、配管、木工(電気椅子)、実験室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 数学教員					
② 技術の範囲: カリキュラム、プログラム編成(各現場に合わせた数学のプログラム編成)					
③ 業務の形態: 直接授業をもつ必要は無く(もって構わない)、数学授業プログラムの授業実施を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 数学教師 4人カウンターパートとなる。(1人、高等師範卒 50才程度 女性)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員のみ					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ホンデュラス政府は産業振興、工業レベル向上のため優秀な技術者育成に力を入れている。当校はホンデュラス一の学力のある生徒を備えているが数学能力がホニルネックをなして理論面の余力が乏しいことになり、進んだ日本の数学教育に期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ● 教職(中学レベル)現場で数学プログラム編成の経験もしくは教員経験の豊富な人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 38 年 9 月 12 日

調査者氏名 パラグアイ 駐在員

花田 真人

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Ciencia Física y Química	新規	(男) 人	59年7月	
	(日本語) 物理・化学教師	交替	(女) 人		
			(男女不問) 1人		

(1) 配属先

(1) 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación y Culto.

(日本語): 文部省.

(2) 隊員勤務先名称 Centro Regional de Educación "Gral. Patricio Escobar" 日本語名称(エスバル学園)

所在地: Encarnación 主要都市(エンカルタシオン) 市内

(3) 事業規模及び内容: 小学校: 1142名, 中学校: 817名, 商業科高校: 242名, 普通科高校: 458

名. 教員養成課程: 102名の生徒学生を擁する 1966年創立のエンカルタシオンに於ける最大規模の総合国立学校. 教職員数 約 100名.

(4) 設備概要(写真添付が望ましい): 6棟の平屋建校舎.

(2) 隊員の業務内容

(1) 隊員の業務上の地位: 物理・化学教師.

(2) 技術の範囲:

(3) 業務の形態: 同学園教育文化センターにおいて教員を対象に物理・化学(理数一般を含む)の指導を行う。またアドバイザーとして授業に参加する。

(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 教員 7名.

(5) 現地で利用できる機材: 概ね乏しい。

(6) 第3国人等の配置状況: なし.

(7) 使用する言語: スペイン語.

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: エンカルタシオン市近郊には日系移住地が存在し市内にも一部日系人が商業に従事していること日本との関係は古く日本人に対する評価は高いものがある。当学園には現在1名の日本語教育隊員(女子)が派遣されておりその活動が評価されている事及び日本の教育システムに高い関心を寄せている事等により本要請がなされた。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○ 教員免許所持者.

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 19 日

調査者氏名 リマ事務所

692 理数科教師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) Química y Física (日本語) 理数科教師 (理科)	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Educación (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Centro Educativo "San Martín de Socabaya" 日本語名称 (サンマルティンデソカバヤ中學校) 所在地: Iquitos 201 Urb. San Martín de Socabaya, Arequipa 主要都市 (アキマ市内) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1969年創立 → 国立男女共学中學校 教師教 校長 主任他 55教師 生徒数 5学年 (1~18才) 1500名 午前と午後の2部制					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 理科教師					
② 技術の範囲: 中學校における化学 物理の実験指導全般 (可能ならば) 生物も含む。					
③ 業務の形態: 理科教師として化学及び物理の実験を直接生徒に指導する。 本校にはハンガリーとの協定により備え付けられた各種実験器具があまり充分に活用されておらず、その有効な活用が隊員に期待されている。従ってそれら器具の整備・補修が業務と開始することになる。					
勤務時間: 午前 07:30 ~ 12:30, 午後 12:45 ~ 18:00					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ペルー人化学教師 2名。 実験室主任: Sr. Victor Cjeda Pinto 33才 教職歴 10年					
⑤ 現地で利用できる機材: ハンガリーとの協定により、化学・物理・生物に関する実験器具が豊富に揃っている。別添リスト参照					
⑥ 第3国人等の配置状況: あり					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: アキマへの配属の補完・平野西隊員の活動の継承 として行われておられ、隊員の受入に対する期待は高い。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
① 大学卒業 (教員免許) 化学又は物理専攻					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 21 日

調査者氏名

693 小学校教諭

藤崎嘉昌、高山美枝子

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Licenciada en didáctica de la (日本語) educación Primaria 小学校教育	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	59 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語) <i>Ministerio de Educación Pública</i>					
(日本語): <i>文部省</i>					
② 隊員勤務先名称: <i>Dirección General de Educación Primaria</i> 日本語名称(初等教育局)					
所在地: <i>Tegucigalpa</i> 主要都市(首都)から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: <i>ホンジュラス全部の小学校及び初等教育に関する教育行政機関</i>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <i>Superior. 小学校教師に対する指導員</i>					
② 技術の範囲: <i>小学校教員研修、再教育に伴う講習会が実施している範囲(理科、算数全般、他、技術教科、美術、音楽、図工等の専門)</i>					
③ 業務の形態: <i>現職小学校教員 質向上のため、又は正規の資格をまたげるための講習会の計画、実施、地方巡回、もしくは Tegucigalpa の学校にて、モデル授業等を行なう。</i>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令:					
<i>counterpart. superior (校長クラスの資格を持つ) 大卒の場合と師範学校卒の場合がある</i>					
⑤ 現地で利用できる機材: <i>overhead projector, 16mm 21mm 映写機等</i>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <i>なし</i>					
⑦ 使用する言語: <i>スペイン語</i>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
<i>現在、文部省では教員が正規の資格がなく授業していることを、問題視しており、初等教育局で作られている教員再教育プロジェクト(山本、大田口隊員が中心として休暇を使って他の教育隊員も応援している)に注目した。その結果初等教育において教員再教育に力を注ぎたいとの意向。</i>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 大卒 ② 小学校教員経験者もしくはそれと同等能力のある人、3ヶ月以上の海外経験者、④ 専門教科を持っていること、専科の経験があれば望しい					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 7 月 12 日

調査者氏名 ハラフクイ 駐在員

693 小学校教諭

花田 直人

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ハラフクイ	(現地公用語) Educación General	新規	(男) 1人	59年7月	
	(日本語) 一般教育(小学校教員)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Secretaría Técnica de Planificación (日本語): 企画庁					
② 隊員勤務先名称: Esc. Grad. N°481 "Mariscal. F. S. López" 日本語名称(公立西語小 N°481.) 所在地: Colonia Yguazú, Dpto de ALTO PAPANÁ 主要都市(アスンシオン)から 300 キロ					
③ 事業規模及び内容: 公立西語小 N°481 に籍を置き、他に 公立中学校 及び 日系17ヶ所 不特定地日語校 第1も勤務する事とする。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 公立西語小, 中学校 及び 日語校教師。					
② 技術の範囲: 小学校教育全般, 中学校教育。					
③ 業務の形態: 西語校勤務が主となる。その時間外に 日語校にて授業をするという形をとる。理科, 算数が中心で 中でも理科は 昆虫採集, 標本作成や 簡単な物理(水素, 二酸化炭素の発生, 食物連鎖, 地球等)などで 実習中心に "見せる授業" を行っている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパート = 好し。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現在「理科実験室」建設中。付随して 顕微鏡, ガスバーナー, 解剖用具, ヴァーレ, フラスコ等が準備出来る予定					
⑥ 第3国人等の配置状況: 好し					
⑦ 使用する言語: スペイン語, グアラニー語, 日本語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
上記学校は全て "日系17ヶ所不特定地" 内にあり 現在 体育, 音楽, 理科, 及び看護婦隊員が活動中。ハラフクイ, 日系双方からの評価は高く。上記「理科実験室」も双方の協力プロジェクトの一環であり その意義込みがうかがえる。交替隊員, その継続活動への期待は大である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 小学校教員免許 ○ 実務経験者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 12 日

693 小学校教諭

調査者氏名 ハラケアイ 駐在員
花田 真人

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ハラケアイ	(現地公用語) Educación General (日本語) 一般教育(小学校教員)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	59年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Secretaría Técnica de Planificación (日本語): 企画庁					
② 隊員勤務先名称: Esc. Grad. N°511 "Manuel. O. Guetreiro" 日本語名称(公立西語小 N°511) 所在地: Pirapó, Dpto. de ITAPUA. 主要都市(エンボラオン)から 80. キロ					
③ 事業規模及び内容: 文部省管轄の公立西語小学校が直接の勤務先。午前、午後 の2部制。他、公立西語中学校及びピラポ日系移住地日本人会運営の日本語 校も兼務。計5校、生徒総数532名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 公立西語小・中学校及び日本語校教師。					
② 技術の範囲: 小学校教育全般及び中学校教育。日本語校においては、日本語、 国語。西語校においては特に美術指導が望まれている。					
③ 業務の形態: 西語小・中学校の一般教育を担当し、その時間外にはピラポ日系移住地 日本人会運営の日本語校の授業を受け持つ形をとる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンター・パート = なし。					
⑤ 現地で利用できる機材: 最低限のものほと3っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スパイン語, グラニ語, 日本語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 上記担当予定の5校ともピラポ日系移住地内にあり 現在体育、音楽各1、児童理科1の隊員が活動中。その日本式授業 の評判は高く、今回西語校より情操教育の一環として、特に美術に 指導力のある小学校教師の受請が本交替隊員に望まれた 交替。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ◎ 教師免許 ○ 実務経験者である事が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 20 日

調査者氏名 リマ事務所

693 小学校教諭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) Educación Primaria	新規	(男) 人	59年 7月	
	(日本語) 小学校教諭	交替	(女) 1人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación
(日本語): 文部省

② 隊員勤務先名称: Centro Educativo Particular "INKA GAKUEN" 日本語名称(インカ学園)
所在地: Calle Julio C. Tello 16.300, Huara 主要都市(リマ市)から70キロ

③ 事業規模及び内容: 1982年に幼稚園部を、83年に小学部を開校したばかりの政府公認の私立校。
校長他教諭5名、事務員2名、生徒教 小学生93名、幼稚園年少組18名 年長組22名。日本語を必修にする等、日本の良い所を採り入れた教育を目指している。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照。敷地はワラル郡日系人協会内にあり現在の23
幼稚園教室と小学校1年生用教室のみ建設されており生徒の進級に合わせて増築の予定

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 小学部教師

② 技術の範囲: 小学生(低学年)を対象に、主に体育、絵画、音楽等の情操部門を
担当し、また日本語の指導も行う。その他、学校運営全般に係る助言・補佐。

③ 業務の形態: 小学部教師として直接生徒を指導する。(情操教育部門)
また、校長を補佐し、学校運営全般に係る助言・指導も期待されている。
勤務時間 月～金 08:30～12:00, 14:00～17:00

土 半日

なお、生徒の80%はペルー人、日系人20%

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ペルー人校長 Justo F. Lizandro Crispin, 34才、男性、小学校教師免許所持。また、日本語はJICA研修

⑤ 現地で利用できる機材: 殆どとない。 } を含む日本人女性も担当している。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ワラル在住の日系人有志が中心となって日本及びペルー
両方の良い所を採り入れた新しい教育の場作りを目指しており、日本での教
職経験も有する隊員の着任を強く望んでいる。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 小学校における3年以上の教職歴を有すること。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58年 9月 23日

694 技術科教師

調査者氏名 大田 賢悦 赤星 則 昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) <i>Actividades Prácticas</i>	新規	(男) 1 人	59年 7月	
	(日本語) 技術家庭科(技術)	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): *Ministerio de Educación Pública. (Educación Media)*
(日本語): 文部省 (中等教育局)

② 隊員勤務先名称: *Supervisión. (Ministerio de Educación Pública)* 調名称(指導局(文部省))
所在地: *Comayagüela* 主要都市(*Tegucigalpa*)からすぐ キロ

③ 事業規模及び内容: 1983年8月に開始された。全国の技術教師(中高等学校)を対象に、各県巡回方式により、教育技術及び教育内容の指導。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 配属先に関しては特記事項なし。しかし巡回にあたり、各会場校の設備が重要になるが、それは不十分で、手入れもされていない。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: *Supervisor* (指導官)に任ずるが、実質は技術者である。

② 技術の範囲: 中、高校の技術科教師(主男性)を対象に、基本から中程度の技術の指導ができる。場合によっては、ある程度の高等技術も知っている必要がある。

③ 業務の形態: 各県ごとに1週間(月一食)の日程で、車に必要器材を積んで巡回する為、かなり遠距離も入る。普通自動車の運転も必要になる。巡回に入る以前には指導に對する、必要器材の交渉・テキスト作成・教材の作成等諸々の準備が必要になる。従って準備期間は文部省でこれらの準備と対象校への連絡等に動きまわらねばならない。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 実際は文部省の教科指導官(*supervisor*)一般に高齢者(45-50)、技術はあてにせぬ方が多い。

⑤ 現地で利用できる機材: 視聴覚機材(OHP、16mm、スライド)、木工用道具類(最低限)巡回用としては、協会の陸軍の所のマイクロバスがある。コピー機、印刷機も同様。

⑥ 第3国人等の配置状況: 現在は、*Misión Japonesa*のみ。

⑦ 使用する言語: *Español. Spanish*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 教育に関しては希望が多い。しかし、現場の教師らは、技術取得に對する意欲はすばらしいものがあり、それだけに、ホンデュラス側の期待は大きい。この活動は、将来的にも有望視され、教員再教育には重要な活動である。従って、各地の終了式には、多忙の中も、文部省中等教育局長が出席される。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 教職経験2年以上、(中、工業高職訓、高専)設計製図工、大工道具、木工工についての指導は終わるので、他の、機械、金工、電気、溶接、その他の中で2-3分野にある程度専門的であり、えい設備で工場改良に指導できる人。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57年 7月 6日

調査者氏名 平沢 昭 男

695 幼稚園教諭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
2142P	(現地公用語) Kindergarten Teacher (日本語) 幼稚園教諭	新規 交替	(男) 人 (女) 60人 (男女不問) 人	58年1月 対 4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Development Authority (Felda)					
(日本語): 連邦土地開発公団					
② 隊員勤務先名称: 未定(隊員の訓練期間中には決定する) 日本語名称()					
所在地: Felda(協議中) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: Feldaは21-半島のマラカワを開墾し、主にゴム、オリーブ、カカオを植えて入植地を造成している。入植者は主に21-人21-半島内に3000軒以上あり入植地10軒あたり1000-2000ヘクタールの土地を200-400ヘクタールで収穫後のゴム、オリーブは					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 総じてFeldaを通じて出荷される。各入植地にはFelda事務所と車庫若干があるが、幼稚園については園舎のある所はない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 入植地事務所付の幼児教育指導員					
② 技術の範囲: 既述のとおり入植地の幼稚園教諭に対して幼児教育の実際と指導法を伝授し、自らの幼児教育に従事し経験を積むことと、現地で入手可能な材料を利用しての教材作製等					
③ 業務の形態: 指導すべき技術が必要である。 主に21-入植地内の幼稚園に勤務し、2-3名の先生に対して上記指導を行う。殆どの幼稚園は一部制で午前8時から11時までの3時間保育、園児数により2部制の保育もある。保育時間は午前7時半~10時、同10時~12時半の2時間半保育で、保育時間後も教材作製等がある。Felda側では6才児の保育を限定しているが、実際は5才児の入園を希望していることも多い。先生に対する指導のほか、実際に子供達と手を組んで活動もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: かなりレベルは高い所の入植地と管轄する事務所から幼稚園担当者が見つかるが、現実には現場の先生がかなりレベルは低い。現場の					
⑤ 現地で利用できる機材: 先生は最高は高卒、中には中卒で、入植者の果ては小学校卒までいる。Felda訓練所で30日の訓練を受けた者もいるが、その訓練のレベルは低い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 21-語(簡単なレポートの書かせるようにはなっていない)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国における幼稚園教育はどのような方法で、この確固としたものからドイツ式が好まれ、21-独自のものがあっても中国式が好まれていく傾向がある。かつてFelda長官が訪日の際日本の幼稚園を視察し、その特色を認め、幼児に対する関心、幼児同士の協調等を主体とした方法を指導してほしいとしている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 幼稚園教諭資格あり、園勤務経験2年以上					
※ 事務局記入					

記入 昭和 58 年 9 月 16 日

調査者氏名 峯子 実

695 幼稚園教諭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) PRE-SCHOOL EDUCATION (日本語) 幼稚園教諭	新規 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	59年2月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF YOUTH AFFAIRS AND EMPLOYMENT
(日本語): 青年雇用省
- ② 隊員勤務先名称: NYSC 日本語名称()
所在地: コロンボ 主要都市(コロンボ)から 0 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 58年1月に南講生徒は 30名で172名のみ30名。9月期に新入生募集中(50名増の予定)
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: インストラクター
- ② 技術の範囲:
- ③ 業務の形態: 日本式お寺の幼稚園を思い描いての申請と見受けられる。日本から教員を派遣し、お寺の幼稚園を運営する。日本から教員を派遣し、お寺の幼稚園を運営する。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 女性2名、年齢、学歴不詳。

- ⑤ 現地で利用できる機材: 有。
- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし
- ⑦ 使用する言語: シンハラ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

幼稚園教諭もしくは保育士として3年の経験

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 4 月 9 日

701 体

調査者氏名 青 笹子 実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリ・ランカ	(現地公用語) physical Education (日本語) 体 育	新規 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	58年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF SOCIAL SERVICE					
(日本語): 社会福祉省					
② 隊員勤務先名称: Rehabilitation Center for the Social Handicapped Gangodawila					
所在地: カンゴダウイラ 日本語名称()					
主要都市(コロンボ)から 9 キロ					
③ 事業規模及び内容: 社会的障害者の収容 更生施設					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官					
② 技術の範囲: 一般体育の指導者であること。					
③ 業務の形態: 更生のための一般教養 職業指導のカリキュラムに従い、 体育を指導することとなるが、どの様な科目にするかは、 赴任後決定される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Sports Officer (Ministry of Sports 女性 年齢不明)					
⑤ 現地で利用できる機材: 有。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: シンハリ語 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
資格保有					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 12 日

調査者氏名 パラ7-アイ駐在員
花田真人

701 体 育

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラ7-アイ	(現地公用語) Educacion Fisica	新規	(男) / 人	59年7月	
	(日本語) 一般体育	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Presidencia de Republica, Secretaria Tecnica de Planificacion (日本語): 大統領府 企画庁					
② 隊員勤務先名称: Escuela Graduada No 511. 日本語名称(公立) 小学校 No 511. (M.O.G.) 所在地: 1970年県ヒラホ日系移住地 主要都市(エカリヤンソン)から 80 キロ					
③ 事業規模及び内容: 文部省管轄下にある公立小・中学校及びヒラホ日本人会が運営する日語校 授業は午前・午後の2部制をとり、生徒数は全地区(5校)合計 532名 (日系子弟は西語・日語校双方に通っている。)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): フラント、サッカー場、テニス、バレー、バスケットボール併用コート					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 西語小・中学校、日語校教師					
② 技術の範囲: 小学校課程から中学校課程まで指導できる技術を有すること。					
③ 業務の形態: 主たる業務は、西語小・中学校の体育授業を担当することになるが、西語校の 時間外に日語校の授業を受け持つほか、課外活動として、各種大会に参画して バレーボール、ハンドボール、野球、陸上等の指導に携わる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートはいないが、後継者となり得る 教師を物色して育成する必要がある。対象者は小学生、中学生					
⑤ 現地で利用できる機材: マット、跳び箱、ソフトボール、バレーボール用具等授業に直接を及ぼす程度の 機材はそろっているが、創意工夫による機材の作成が望まれる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 西語、クアチナ語、日本語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の教育指導要領には体育が必須科目に採られているにもかかわらず、 地方における学校では指導教師がいなくとも取り單なる道徳で終る、殆んど実施されて いないのが実情である。隊員の配属先となるヒラホ日系移住地はすでに2代目の隊員が活動中であるが その評価は高く、当国の将来を担う子供達の人材育成上の観点から、引き続き要請がなされるものである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○教員免許 2~3年の教職経験を持つ者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 16 日

調査者氏名 リマ事務所

701 体 育

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) Educación Física (日本語) 体 育	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	59年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación (日本語): 文 部 省					
② 隊員勤務先名称: Centro Educativo "Mayta Cápac" 日本語名称(マイタ・カパック校) 所在地: Av. Bolognesi s/n, Cayma, Arequipa 主要都市(アレキパ市内)から 10キロ					
③ 事業規模及び内容: 1964年創立。国立男女共学校。中学部 5学年(13~18才)生徒数 1093名, 1クラス平均40名, 各学年4クラスで男女別々。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地面積 10800m ² , 教員室, 一般教室(26), 講堂, 図書室, 化学実験室等があるが設備は悪い。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 体育科教師					
② 技術の範囲: 中学校の体育教育全般。その他、クラブ活動(特に体操)の指導、各種スポーツ行事の企画、運営補佐					
③ 業務の形態: 体育科教師として直接生徒(男・女)を指導する。設備が殆どない所での活動となるため、応用力が必要とされる。 授業時限は 07:45 ~ 13:45。体育の授業は各学年とも課外時間。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ペルー人体育教師 2名(男・女各1名) 本校における職歴は 8年。					
⑤ 現地で利用できる機材: バスケットコート 1面、スポンジマット 2枚、ハードル 30本、鉄棒 1、フープ 7° 30本、バレーボール、サッカーボール 数個					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: アレキパ配属の福文・平野両隊員の活動に感銘を受けてこの必要とあり、隊員の受入に対する期待は高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 体育系大学卒業。(教員免許)					
② 教職経験があることが望ましい。特に体操、空手等、クラブ活動経験者。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 16 日

701 体 育

調査者氏名 リマ事務所

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) Educación Física (日本語) 体 育	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年 7月 10月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación
(日本語): 文 部 省
- ② 隊員勤務先名称: C-III-41008 "Manuel Muñoz Najara" 日本語名称(マニエルクニョス・ナハル校)
所在地: Pasaje Fernández Dávila 107, Arequipa 主要都市(アレキパ市内から——キロ)
- ③ 事業規模及び内容: 国立の2部制男子校(午前中:小学部6学年, 午後:中学部5学年), 教師教
小学部 25名, 中学部 34名, 生徒数 合計 2300名, 各クラス平均 50~60名
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地面積 11800m², 事務局長棟, 一般教室(25) 図書室,
運動場(コンクリート敷及び砂地)

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 体育科教師
- ② 技術の範囲: 小学校及び中学校の体育教育全般, その他各種スポーツ行事
の企画・運営補佐
- ③ 業務の形態: 体育科教師として直接生徒を指導する。 ~~設備・材~~ 設備・材
材が不足する中での活動となるため、応用力が必要とされる。なお、学校側
は、体操(初歩的なもの)及び陸上(力を入れたくない)の時、
授業時間帯 小学部 07:30 ~ 12:45
中学部 13:00 ~ 18:15

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ペルー人体育教師 3名 (小学部 1名, 36才
男, 中学部 2名 33才, 38才男) いずれも 10年以上の教師歴を有する。

⑤ 現地で利用できる機材: バスケットボール2個, うんこ, 植える用砂場, スポンジ・マット
3枚, とび箱 1台

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: アレキパ配属の福永・平野両隊員の活動に感銘 ~~受~~
受けて (受入) 受けて 要請であり、隊員に対する期待は強い。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

→ 空きの処置が求められる

① 体育系大卒卒業 (教員免許)

② 教職経験があることが望ましい。また体操及び陸上のフライング活動経験者

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 19 日

調査者氏名 リマ事務所

701 体 育

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) Educación Física (日本語) 体 育	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年 9 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación (日本語): 文 部 省					
② 隊員勤務先名称: Centro Educativo "San Martín de Socabaya" 日本語名称 (サンマルティンデソカバヤ中學校) 所在地: Iquitos 201, Urb. San Martín de Socabaya, Arequipa 主要都市 (アレキパ市内) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1969年創立の国立男女共学中學校, 教師教 校長, 主任他 55教師, 生徒数 5学年(11~18才) 1500名, 午前と午後の2部制					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地面積 約 10000m ² 事務室, 教室, 他 25教室, バレー コート, バスケットコート 1面, 運動場は砂地, プールはないが, 近くのものを借用					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 体育科教師					
② 技術の範囲: 中學校 体育教育全般, (主に, 体操, 水泳 10月~11月) 各種 スポーツ行事の企画, 運営補佐					
③ 業務の形態: 体育科教師として直接生徒(男女)を指導する。設備が 殆んどない所での活動となるため, 応用力が必要とされる。 授業時限は 2部制で 午前 7:30~12:30, 午後 12:45~18:00 隊員はこの中の 1部を担当することになる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ペルー人体育教師 Sr. Angel Alpaca Huamán 33才, 8年制, 教職経験がある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 飛箱, マット, バレーボール 10ヶ, サッカーボール 10ヶ 設備状況は悪い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: アレキパ配属の福永・平野両隊員の活動に感銘を受け ることを要請しており, 隊員の受入れに対する期待は高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 体育系大学卒業 (教員免許)					
② 教職経験があることが望ましい。また, 体操, 水泳等のクラブ活動経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 16 日

調査者氏名 リマ事務所

701 体 育

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) Educación Física (日本語) 体育	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59 年 7 月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación
(日本語): 文部省
- ② 隊員勤務先名称: Centro Educativo "San Juan Bautista de la Salle" 日本語名称(サンファンバウチスタ・ボラス・サレ校)
所在地: Calle José María Arguedas s/n, Umacollo, Arequipa 赤松都市(アタマハ市庁から 10 キロ)
- ③ 事業規模及び内容: 1928 年創立のカトリック系 2 部制国立男子小・中學校, 教師数 小・中 部 12 名, 中 学 部 22 名, 生徒数 小 学 部 6 年 582 名, 中 学 部 5 年 520 名。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地面積 2500m², 事務室, 教室, 一般教室, 他 物理・化学教室, 図書室 etc. 敷地が非常に狭く, 運動場はコンクリートの中庭を使用。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 体育科教師
- ② 技術の範囲: 小 学 校 体 育 教 育 全 般, 及び バスケット・クラブの指導・育成
- ③ 業務の形態: 体育科教師として直接生徒を指導する。
授業時間帯: 小 学 部 8:00 ~ 13:00
中 学 部 13:10 ~ 18:30
また, バスケット・クラブのコーチとして部員(主に 10 ~ 13 才)の指導に当り
練習時間は 月 ~ 金; 15:00 ~ 17:00, 土; 8:00 ~ 11:00

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ペルー人体育教師 Sr. Roberto Amado Rodríguez 35 才 教職歴 13 年
- ⑤ 現地で利用できる機材: サッカーコート, バスケットコート (1/4 は 野 外 ・ コ ン ク リ ー ト 敷)
飛球, ネット 数枚, 鉄棒, ボール 数個

- ⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし
- ⑦ 使用する言語: スペイン語

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: アルキマ配属の橋本・平野両隊員の活動に感
発されて受入を希望しており, 隊員の受入れに対する期待は高い。

- (4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 活印
① 体育系大学卒業(教員免許) ② バスケットのクラブ経験者
③ 教職経験があることが望ましい

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 19 日

調査者氏名 リマ事務所

701 体 育

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ペルー	(現地公用語) Educación Física	新規	(男) / 人	59年7月	
	(日本語) 体 育	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación

(日本語): 文 部 省

② 隊員勤務先名称: CEGECOOP "La Union"

日本語名称(ラウエオン総合学校)

所在地: Av La Mar cuadra 19, Pueblo Libre, Lima 主要都市(リマ市内)から——キロ

③ 事業規模及び内容: 本学園は1971年に政府公認学校法人として発足。生徒数は小学部6学年
中学部5学年で合計1800名。運営母体は約1500のメンバーを持つ教育事業協同組合
(CEGECOOP)で日本人が中心となって活動している。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地面積12,000m²、事務局長の他44教室、工作室4、実験室
2、図書室、音楽室、タグラム、隣接するラウエオン総合運動場を優先使用(100,000m²)

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 体育科教諭 兼 体育科顧問

② 技術の範囲: 主に小学校の体育教育全般に係る指導。カリキュラム作成など各種
スポーツ行事の企画、運営に対する補佐。クラブ活動の育成・指導

③ 業務の形態: 体育科教諭として生徒を直接指導する傍ら、体育科主任等と協力して
カリキュラムの編成、各種スポーツ行事の企画、運営に携わる。また放課後
のクラブ活動の育成・指導も行うことも有り得る。

授業時間帯: 08:00 ~ 15:00 (月~金)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 主任 男性1名、専任教師 男2、女1、
非常勤講師 男2、女1、35才以上 国立大学卒業

⑤ 現地で利用できる機材: ボール類各種、マット、とび箱3台、なわとび、やり投げ、
砲丸、円盤、バスケットコート2面(中庭)、フルビットコート1面他、
バレーコート、400mトラック 野球場等は隣接の総合運動場を使用(優先)

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ~~ペルー人の教育水準を向上させること~~ 未だ確たる教育目標を持ってはいませんが
が日系校であるため「良いペルー人になること、日本文化に誇りを持つこと」を基本的に生徒の情操教
育に力を入れている。特に体育を通して日本人の規律正しいを植え付けたいと
している。

③57/1次 圧中十年子隊員・交替員

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 小学校 或いは中学校における教職経験 3年以上
2. 陸上又は野球等のクラブ活動経験者

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 3 月 23 日

調査者氏名 山口 孝一

720 体操競技

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) Gymnastics	新規	(男) 1 人	年 月	
	(日本語) 器械体操	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語):					
(日本語):					
② 隊員勤務先名称: 青少年福祉センター 日本語名称()					
所在地: バンコック市 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲:					
③ 業務の形態: 実技指導およびトレーニングプログラムの作成 (バンコック市は青少年に正しい技術指導を行う必要性を痛感し、トレーニングコースを設けて指導を開始して11か月、指導員はバンコック市内の大学生のボランティアが中心で、確立されたトレーニングプログラムを模範とし、必要に応じて適切な指導が与えられている。)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 8才-24才の青少年(技術レベルは初級程度)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 青少年福祉センターはバンコック市200周年を記念して79, 80年の2カ年にわたりわが国の無償援助(29億円)にて建設され、57年4月国王出席のもとに開所式が行われた。5月より本格的利用が開始された。本センターには本邦市民の関心は極めて高く、約15,000人の会員が登録されスポーツ中心に活発な活動が行われている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
体育教育の経験のあること					
23-26才					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 58 年 3 月 1 日

720 体操競技

調査者氏名 表 孝 雄

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) GIMNASIA DE APARATOS	(男) 1 人	訓練開始 58 年 10 月
	(日本語) 体操	(女) 1 人	派遣予定 59 年 1 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 59 年 3 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): DIRECCION GENERAL DE EDUCACION FISICA Y DEPORTES

(日本語): 体育スポーツ局

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()

所在地: サン・ホセ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 競技毎に設立されている協会等を通じてスポーツの普及・発展を担う。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: ASESOR TECNICO 技術指導員

② 技術の範囲: 体操競技一般

③ 業務の形態: 80年に日本政府が寄贈した体操器具一式を用いて
 (A) 85年開催の中米オリンピック参加選手の強化
 (B) 指導者への講習会
 (C) 体操愛好者への指導
 (D) 体操普及・レベルアップへの企画立案が期待されている

④ カウンター・パート: 丹野 OG、成田 OB のカウンター・パートがそれぞれ新隊員と併せて活動することになり、レベル的には中高校のクラブ程度。

⑤ 現地で利用できる機材: 体操器具一式

⑥ 第三国人: いない

⑦ 使用言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 85年開催の中米オリンピックを控え選手強化が急がれている。既に当国には男女二代隊員が派遣され、80年には体操器具一式が寄贈された。さらなる今年オリンピック参加選手を強化するには十分な実力を有する指導者はあられに不足。指導者への再講習会と併せて隊員の派遣が申し込まれた。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で明記すること):

前記隊員の経歴に鑑み、クラブを通じて6年以上、インター・ハイに参加経験がある者が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年4月2日

720体操競技

調査者氏名 若波知俊

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ペルー	(現地公用語) Gimnasia	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 器械体操	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56年3月迄に現地到着のこと

- (1) 配属先 Instituto Peruano del Deporte (I.P.D.)
- イ. 配属先名称 (現地公用語): ~~INSTITUTO NACIONAL DE RECREACION, EDUCACION FISICA Y DEPORTES (INREDE)~~
(日本語): ~~全国体育会~~ ペルー体育庁
- ロ. 隊員勤務先名称: Federación Peruana de Gimnasia 日本語名称 (ペルー器械体操連盟)
所在地: Estadio Nacional Pta. 24-A, 2nd Piso, Lima 主要都市からの距離 (~~5~~ 0 キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 本連盟は1947年4月に発足した歴史の古い団体で、全国レベルで2,500名、そのうちの一流選手として160名を数え、体育庁の補助金を受けるとともに、会長の性命を初めその行政監督下に置かれている。
- ニ. 設備概要: 国立競技場内に連盟独自の練習場兼大会会場を有し、機材は昨年度の日本よりの文化無償による供与を受け完備している。

- (2) 隊員の業務内容:
- 本連盟は過去4年にわたって国際交流基金の派遣した門脇隆二コーチの指導を受けた経験を有し、同氏の努力もあり、近年漸く国際大会にナショナルチームを送るところまでそのレベルの向上をみている。然しながら良き指導者の下での一層の強化充実の必要性は痛感されるところで、この意味からも隊員の活躍が是非とも望まれる分野である。
1. 隊員は体育庁所属、連盟付技術顧問兼コーチという地位が与えられる。
 2. 主たる業務内容は、ペルー人指導者層の育成指導と、ナショナルチームの指導ということ。当面は門脇氏の後継的存在になると考えられる。
 3. カウンセラーとしては、体育学専攻の7名のペルー人コーチが予定されており、彼等はキェバおよびリ連において修士課程を修めている。
 4. 現地で利用可能な機材は、既述のとおり。
 5. 専ら国人及び日系専門家の配置なし。
 6. 使用言語はスペイン語。

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待:
- 門脇氏の指導の下に将来を期待される有望選手が育ってきており、伝統ある日本の器械体操技術を生かして、国際的な人材を生み出し、もって国民の理解の向上と、愛好者の増加を図って、本スポーツの健全な発展と、青年の身体強化を期待している。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
1. 本邦における代表的チームの指導経験 3年以上を有すること
 2. 大学卒以上の学歴 (体育学専攻) を有すること

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59年 02月 25日

780 水 泳

調査者氏名 河野文男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	Natación	(女) 人	派遣予定 59年7~10月
	(日本語)	(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
水泳			

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Cultura, Juventud y Deportes
 (日本語): 文化青年スポーツ省

ロ. 隊員勤務先名称: Dirección General de Educación Física y Deportes 日本語名称 (体育スポーツ局)
 所在地: サンホセ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1. 青少年の健全育成
2. 体育スポーツの普及支援
3. 各種競技のレベル向上

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: 体育スポーツ局所属の技術指導員
- ② 技術の範囲: コーチ指導及び初心者訓練
- ③ 業務の形態: 巡回指導
- ④ カウンターパート: Francisco Fonseca 体育教師
- ⑤ 機材: ボード板他
- ⑥ 母国語: 無
- ⑦ 言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

サンホセの首都近郊に偏在している現在のスポーツ状況を打破し、
各種スポーツの均等化、並びに地方分散化を企図しており、水泳が
対象スポーツのひとつになっている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

特になし

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 4 月 27 日

調査者氏名

筒井 昇

741 卓

球

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Table Tennis Coach (日本語) 卓球	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59 年 / 月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth and Sports
(日本語): 青年スポーツ省
- ② 隊員勤務先名称: National Table Tennis Association 日本語名称(国立卓球連盟)
所在地: Mail Bag 9051, Monrovia 主要都市(モンロビア)から キロ
- ③ 事業規模及び内容:
国立卓球連盟は青年スポーツ省スポーツ局の監督下にあり、卓球連盟会長は、同青年スポーツ省次官補 C. ユリンス氏である。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 卓球コーチ
- ② 技術の範囲: 卓球指導に必要なあらゆるコーチ技術(実技、理論指導)
- ③ 業務の形態: 同卓球連盟に配属され、中、高校生並みにナショナルチームを対象に実技指導する。通常は市内の卓球連盟のクラブで指導することになるが、特に地方へ出張して実技指導することもある。国内大会あるいは国際大会の運営に協力したり、コーチとしてナショナルチームを引率して国外出張することもある。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:
特になし。
- ⑤ 現地で利用できる機材:
同クラブには卓球台、ラケット、ネット等はあるが、十分ではない。
- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし
- ⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

サッカー、バスケットに転入すると卓球の競技人口はまた「少ない」が、雨期の長いリベリアでは、屋内スポーツとして卓球は有望である。現存は、十分な施設がなかったり、有能な指導者がいなり等の理由で、我々国際試合で通用するような強い選手が育っていない。連盟としては将来、アフリカ選手権、AAA選手権で活躍できる選手

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

と育てたいと考えている。
特に学歴は問わない。
コーチ経験7年以上が望ましい。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 55 年 9 月 12 日

調査者氏名 パラグアイ駐在員

花田真人

741 卓 球

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Tennis de Mesa. (日本語) 卓 球	新規 <u>交替</u>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	59 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educacion Y. Culto (日本語): 文部省-(国家スポーツ審議会)					
② 隊員勤務先名称: Federacion Paraguaya de Tennis de Mesa 所在地: アスンシオン 日本語名称(パラグアイ卓球連盟) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 特定の体育館から、各種クラブ施設も利用している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ナショナルチームコーチ					
② 技術の範囲: 初心者指導から国際試合参加者のナショナルチーム指導					
③ 業務の形態: 子供を対象とした初心者に対する指導のほか、各種大会に備え、ナショナルチームを指導する。時期により指導時間が増える。現在は、月曜～金曜日の13時半から15時半までナショナルチーム、夜間19時～21時が、又、単体の指導。土、日曜の午前9時～12時が、若者の指導と行っている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは今後、OBの選手を対象として指導を希望することになる。対象者子供からナショナルチームまで					
⑤ 現地で利用できる機材: 概ねそろっている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在まで素質のある選手が、いかに道に付指導者もいない。特に注目されるべく推薦してきた当国卓球であるが、指導が派遣されたことにより、南米大会で銅メダルを獲得するなど、当国関係者から絶大な期待を寄せられるに至っている。一才学校教育の観点から小学校体育の一環として卓球を体育の授業に組み入れること等も検討中であり、応じ拡充と健全な青少年育成兼ね、J.O.C.Vの協力も期待することである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学でのクラブ活動経験があること(国際試合等からナショナルチームのコーチとして参加する機会があること。大学選手権等への出場経験者も望ましい)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和58年3月15日

743 バレーボール

調査者氏名 小松 弘司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 57年10月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 58年 / 月
	Valley ball バレーボール	(どちらでも可) 人	受入期限58年2月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): National Sports Council
 (日本語): 全国スポーツ評議会
2. 隊員勤務先名称: National Sports Council 日本語名称 (全国スポーツ評議会)
 所在地: Kathmandu 主要都市からの距離 (市内より *0)

ハ. 事業規模及び内容:

文部省下にある同国のスポーツ関係全般にわたる振興に努めている。

ニ. 設備概要:

カトマंडゥには屋内体育館と屋外競技場がある。
 但し、屋内体育館はバドミントン、卓球、体操が使用出来る。

(2) 隊員の業務内容:

- ① ネパール人男女若年層でスポーツカウンセラー体育館へ通える者にバレーボールの実技、理論を教える。トレーニングスケジューリングは隊員が立案し同評議会の承認を得る。
- ② 年数回は地方支部を回り、同地方でのバレーボール普及に努める。
- ③ 年に1回3月～5月にかけて全国大会を組織するがこの指導員を審判員を努める。
- ④ 事務上の地味なコートである。
- ⑤ ⑥ バレーボールの理論、実技の指導員はナショナルチームの経験、同チームの訓練指導員である。
- ⑦ 対象者は一般若者(学生、大学生会等)はナショナルチームである。
- ⑧ バレーボールコートは屋内体育館一面のみの、雨期は雨は屋外での練習は困難である。器材は一通りそろっている。
- ⑨ バドミントン(中級)が指導している。
- ⑩ ネパール語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

学校体育もよく且職場体育も軍と警察以外に見るべきところがない。当国では又生活水準が低く、一般にスポーツ所ではない。従って同スポーツカウンセラーによるスポーツ振興と関係に結びつける程度である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

長年のバレーボール経験者が望ましい。地方普及の場合手本となって見せる(実技)必要があるところ、新人(現役)が好ましい。学歴は特に関係ないが卒業は短大以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

746 野 球

記入昭和 59年 8月 27日

調査者氏名 河野文男、萩原志郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) Beisbol	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 野球	(女) 人	派遣予定 59年 7月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Cultura, Juventud y Deportes
(日本語): 文化青年スポーツ省

ロ. 隊員勤務先名称: Dirección General de Educación y Deportes (日本語名称 (体育スポーツ局))
所在地: サン・ホセ (主要都市からの距離 (より) キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1. 青少年の健全育成
2. 体育スポーツの地方普及, 支援
3. 各種競技のレベル向上

ニ. 設備概要: サパ運動公園を中心に各地に多数あり

(2) 隊員の業務内容:

① 地位: 体育スポーツ局内においては技術部所属の指導員
UNA (ナショナル大学) においては講師でありかつ野球チームUNAの監督

② 範囲: 野球に関する全般的理論と実践

③ 形態: 教室型 (U.N.A.)
道場型 (リトリオから一部まで4チームのU.N.A. 及び小学校における体育授業)
巡回型 (地方普及 年約4回 各45分約1個間)

④ カウンターパート: Harry Fernandez (28才)
859年3月迄本邦にて技術研修, 技術水準は本邦のインストラクター
対象者 8~30才, 地方では指導員クラスは皆無

⑤ 機材: 標準的野球用具, 但しランニングシューズ, コーチングマシン等は
なし

⑥ 母国語: 選手には中南米諸国の出身者がいるが, 指導者はJOCVのみ

⑦ 言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

サッカーが首都近郊に偏在し地方は現在のスポーツ状況を打破し, 各種スポーツの均等化, 並びに地方分散化を企図しており, 野球も対象スポーツのひとつにほつている

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① カウンターパートと同等以上のレベル 学歴不問
- 2 選手経験5年以上
- 3 指導者経験1年以上 (望ましい)
- 4 遠投90m以上 (硬球) 50m走 6.5秒以内

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年12月19日

752 レスリング

調査者氏名 新保昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) WRESTLING	(男) 2人	訓練開始 57年4月
	(日本語) レスリング	(女) 1人 (どちらでも可) 1人	派遣予定 57年12月 受入期限 年 月 日に現地到着のこと
(1) 配属先			
1. 配属先名称 (現地公用語): Wrestling Association of The Philippine (日本語): フィリピンレスリング協会			
2. 隊員勤務先名称: Royal Memorial Coliseum 日本語名称 (リガ-10記念体育館) 所在地: Wrestling Association of The Phil. 主要都市からの距離 (より キロ) Vito Cruz Malate Manila Phil.			
3. 事業規模及び内容: 協会が催したレスリングスクールの選手及びコーチ陣の指導と、レスリングスポーツの全国的な普及			
4. 設備概要: レスリングマット 1面 (カバー付) 国際レスリング連盟規定サイズ 10m x 10m.			
(2) 隊員の業務内容:			
1. 協会でのポジション Adviser, レスリングスクールの Super advising Head Coach			
2. フリースタイルの専門家, 対象者の年齢が幅広い為 言語において 英語, 現地語(タガログ)を要する。			
3. 協会の組織, 運営上で起さうな問題に適切なアドバイスを与え 実際に学校において 少年から青年 各チームの2チームまでの幅広い年齢にレスリングの指導 せよ。協会がトップクラスの選手のために催した合宿所において 選手と生活を共にし 合宿所長として 選手の面倒を見なければならぬ。			
4. 技術は 日本での高校2年生程度, 学歴は 高卒 卒業が大半 年齢は 15才 ~ 40才が対象となる。			
5. レスリングマット, レスリングシューズ, ユニホームは 現地購入可 ただし 黒色 * マットカバーは 購入不可			
6. 隊員の他に 1名 日本人 (留学生) が 1名 協会内のコーチとして いるが 主に 隊員中心。			
7. 英語, 現地語 (タガログ語)			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 協会再編制後 レスリングスクールの開校。レスリング合宿所の設置と、レスリング普及に對するいろいろの費用が打たれているが、現地協会による指導者の不足という事が大きな理由で、現地協会の期待は 隊員による 現地人の指導者作り、それと 来年開催されるアジア大会への選手強化が、願っている。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 年齢的に 大学卒 (22才 ~ 25才) を望む。 体育学部卒 クラブ等で 3 ~ 4年以上 レスリングを 実際に行ったことのある人			

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

761 柔 道

記入昭和 56 年 9 月 10 日

調査者氏名 神谷 弘 司

調査者氏名 沢井 勝 之

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) JUDO (日本語) 柔道	(男) 1 人 (女) 1 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限5年2月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 University of the Philippines

1. 配属先名称 (現地公用語): SPEAR (Institute of Sports, Physical Education and Recreation)
(日本語): フィリピン大学スポーツ、体育、レクリエーション部

ロ. 隊員勤務先名称: / 日本語名称 (/)

所在地: U.P. Diliman, Quezon City 主要都市からの距離 (2=より20キロ)

ハ. 事業規模及び内容: フィリピン大学はフィリピンNo.1の大学で、Diliman U.P. の学生数は約1,000人、教授、助教授250名、講師120名、従業員約500名以上を有した大きな

キャンパスには多くの教室、図書館、郵便局、銀行、ショッピングセンター、病院等小さな

ニ. 設備概要: 春市なみの規模を有しており、体育関係の設備としては、体育館(2階に柔道場)、プール、グラウンド2面、ゴルフ場、ホッケー場等がある。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位

Institute of Sports, Physical Education and Recreation (SPEAR) の Instructor 及び U.P. Judo Club の Coach.

② 技術の範囲

柔道未経験者の指導がほとんどなので、高度な技術よりも正しい投げ、受身、基本動作、基本技、理論、形などの指導技術が優先する。

③ 業務の形態

正課体育のクラスを受け持つと、放課後におけるクラブの指導

④ 対象者及びカウンターパート

対象者はUPの学生で年齢は17才から30才くらい、カウンターパートなし。

⑤ 現地で利用できる機材

柔道畳約50枚、8mmフィルム、試合用機材(マット、ハタ)、極の形用居合刀、現地では柔道着が非常に高価(日本の2~3倍)で、学生が使用しているのは空手着のような薄い布で作られており、自取をするとすぐに破れしてしまう(教材機材の向題点)

⑥ 使用する言語

英語、UPは日本と言えば莫大にあたるNo.1の大学で、学生の英語力は極めて高度

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 鈴木有良隊長(55/A次隊)の夜替

UPにおける柔道協力は及川、青木、由川、沢井と8年にわたり続いている。それゆえにP-Eにおける柔道の位置は確固としており、受入国の期待は大きい。現在、沢井隊長は柔道、空手の授業を受け持つあり、できれば柔道、空手が両方できる隊員を望んでいるが空手の場合はキャンセルすることが出来る。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件についてO印で囲むこと):

学歴大卒程度、体育教員免許 (柔道、段以上)

実務経験2年程度

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 2 月 24 日

761 柔

道

調査者氏名 南池正明
(小松組)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Judo (Coach) (日本語) 柔道	新規 従	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Police Headquarters Home Ministry, HMG / NEPAL (日本語): 内務省 警察本部					
② 隊員勤務先名称: Police Club 日本語名称(ボリス・クラブ)					
所在地: Exhibition Road, Kathmandu 主要都市(カトマंडウ)					
③ 事業規模及び内容: 警察官の新規採用者、現職者に対する訓練					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 屋内ホールに柔道訓練に必要な畳が設置されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官(インストラクター)					
② 技術の範囲: 一般的柔道技術指導の他、精神礼儀作法及び逮捕術、護身術の指導					
③ 業務の形態: 年間4ヶ月毎3回の訓練があり、1回あたり約50名の訓練生が全国各地の警察署から派遣される。訓練時間は午前7時~9時、午後2時~4時					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは3段5名で2年間のモノアあり。他に初段5名、対象者は柔道を習ったことのない(初級)者					
⑤ 現地で利用できる機材: J.O.C.Vを通じて警察側が積極的に畳、柔道着を揃えている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 柔道の他、空手1名J.O.C.V隊員がいる。					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ネパール警察訓練に対する協力は、初級坂入専門家から協力隊員(柴田、橋本、田中、南池)が引き継いできたが、まだネパール独自で訓練を確立できない上、地亦普及させるのが困難であるとの警視總監の判断で交替要請がなされた。 柔道訓練はそれを通じて警察の資質の向上を計るため。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 4段有資格者、逮捕術、護身術の修得者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 9 月 15 日

調査者氏名

笹子 実

761 柔 道

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) JUDO	新規	(男) / 人	59年8月	
	(日本語) 柔道	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Police Headquarters

(日本語): 警察局

② 隊員勤務先名称: Sri Lanka Police College

日本語名称(警察大学)

所在地: Kalutara

主要都市(コロンボ)から 50 キロ

③ 事業規模及び内容: 警察官候補生の教育全般を行っている。1983年度候補生 800名、84年度は 900名の増員と予定している。全寮制の厳しい規則の中に訓練を行っている。大学敷地 140エーカーの中に教室、グラウンド、事務所棟、教官宿舎等の施設とされている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): グラウンド 体育館がある。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 柔道教官

② 技術の範囲: 柔道全般、逮捕術の指導もできれば尚可。

③ 業務の形態: 警察大学の訓練カリキュラムにそって、候補生の体力増強、技術増強と目指す訓練のうち柔道部門を指導する。同時に柔道指導教官への技術指導も行い、より良い訓練の実施を目指す。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 又名、有段者(初・2段各1名)、その他

有級者数名、年令 20~25才

⑤ 現地で利用できる機材: 体育館

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 警察官の増員にともなう訓練の拡大が必要と見られ、より有効な訓練体制を実施する中に、充実した柔道指導を導入する予定。軽務上格闘技、とくに受け身の訓練の必要性は高く、隊員受入れへの期待は大きいものがある。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

柔道 2段以上の有段者、実力3段以上と望む。逮捕術の指導もできれば尚可。指導経験 2年以上。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

761 柔 道

記入 昭和 58 年 3 月 15 日

調査者氏名 中野勝子

56/4 長内康生 交代

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Judo Instructor (日本語) 柔道	専 交 替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年 4月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ghana Police
(日本語): ガーナ警察
- ② 隊員勤務先名称: National Police Training Depot 日本語名称(ガ+警察学校)
所在地: アクラ 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 新採用警察官の教育施設. 常時約250人の生徒
(校)
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在柔道場は一般の教室のうつつに畳50枚
(57年5月購入...日本製)を敷いて使用.

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: Police Officer
- ② 技術の範囲: 初心者に対する 建補術指導 柔道指導
中級者(初段 2段)に対する柔道指導
- ③ 業務の形態: Police depot においては. 教育カリキュラムの一環として.
月 火 木 の 3:00~5:00 p.m. 火 木 の 6:00~7:30 p.m.
に指導. その他 スポーツ管理の. 一般市民対象の柔道
教室(月 木 金 の 5:30~7:30 p.m.)を市内のスポーツ
スタジオにて開いている.
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 20~35才位.

⑤ 現地で利用できる機材: 柔道 道 具

⑥ 第3国人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ガーナ警察では. 柔道の他 大韓道と武術の課目としてとりいれ
ているが. 柔道については. 現隊員が初代であり. ほぼ現地の人が
指導できる人教育していないのであと2-3代の派遣は必要と
みている.

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○柔道4段以上 ○建補術のできる人

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和56年9月11日

761 柔 道

調査者氏名 表 孝太

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) JUDO	(男) / 人	訓練開始 56年4月
	(日本語) 柔道	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 56年7月 受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): DIRECCION GENERAL DE EDUCACION FISICA Y DEPORTES
(日本語): 体育スポーツ局

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()
所在地: サンホセ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 体育スポーツを司り、各分野の協会を通じて青少年の健全育成、体育スポーツの普及及び援助等を行なう。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: 指導員
2. 技術の範囲: 初級 中級 上級の三つから成るコースで柔道の指導を行ない、上級クラスで初段程度。又指導者層への指導の他、学校への普及、柔道大会企画を行なう。
3. 業務の形態: 現場型。各地に散在する道場を巡回するがサンホセ中心の活動となる。
4. 対象者、カウンターパートの技術水準: 初心者から初段程度迄
5. 利用できる機材: 体育館 所屬道場 約50畳
6. 母国語: 日語
7. 使用言葉: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 既に三代続いたプロジェクトで若年者が満気滞国をため、停滞気味である。柔道協会からも協力要請があがっており、活動が、特にレベルアップが期待され、そのための一環として指導者への柔道指導、大会企画が望まれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 三段以上 (他: 現役)
又企画力のあつる者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年4月2日

761 柔 道

調査者氏名 岩波和俊

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ペルー	(現地公用語) Judo	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 柔道	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

- (1) 配属先 Instituto Peruano del Deporte (I.P.D.)
- イ. 配属先名称 (現地公用語) ~~INSTITUTO NACIONAL DE RECREACION, EDUCACION FISICA Y DEPORTES (INARE)~~
(日本語): ペルー体育庁
- ロ. 隊員勤務先名称: Federación Peruana de Judo 日本語名称 (ペルー柔道連盟)
所在地: Estadio Nacional, Pta. 23, 1° Piso, Lima 主要都市からの距離 (± 〇 キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 本連盟は 1977年9月に設立された全国組織で、体育庁の監督下に置かれ、助成金を受けるとともに会長の任命権を握られている。会員は全国で4000名、リマのみで1500名を数え、うち黒帯有段者230名をよしている。
- ニ. 設備概要: 連盟独自の道場を国立競技場内に有し、一通りの設備をそなえている。

- (2) 隊員の業務内容:
- 本連盟は 過去数年にわたり、私契約によって本邦より招へいされた伊藤5段の指導を受けてきているが、連盟の活動も広範・多岐にわたっており、今後の一層の活動内容の充実のため、伊藤5段1人では手の足りない面へのテコ入れとして 隊員の活躍が望まれている。
1. 隊員の業務上の地位は、体育庁所属の連盟技術顧問 兼 コーチ (対象)
 2. 業務の主たる内容は、ナショナルチームを初めとする主要チームの指導、有段者グループの指導者養成等、有力な地方団体への巡回出張指導。
 3. カウンターパートとしては、連盟のペルー人指導者2名 (3段および4段)。
 4. 使用言語はスペイン語。

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: ^{当国における} 柔道の普及は近年とみに著しいものがあがり、各種国際大会にも代表を送っている一方、ナショナルチームの他にも、その pre-selection グループ、地方団体、年代別代表チーム等、その活動の幅は広く、従って良き指導者の不足に直面している現状で、今後のスポーツとしての柔道のより健全な発展を求めて、技術のみならず、精神面にも重きを置いた指導の定着が期待されている。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
- ① 4段以上の有段者
 - ② 団体での指導者経験 数年

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 8 月 23 日

調査者氏名

762 空 手

只津辰也

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Karate Instructor	新規	(男) 1 人	59年 7月	
	(日本語) 空手	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Police Head quarters, Home Ministry
(日本語): 内務省 警察本部
- ② 隊員勤務先名称: Central Police Training Center 日本語名称(中央警察訓練所)
所在地: カトマンス 主要都市()から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 新規、並びに現職警察官に対する指導

④ 設備概要(写真添付が望ましい): トレーニングセンターのグラウンドを使用
尚デレンドラ殿下に対して指導する場合はボリスクラブの柔道場

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 空手指導教官(coach)
- ② 技術の範囲: 空手指導が主、その他柔術、護身術の要素を入れた演武指導(通常訓練) (警察主催の行事等で披露する)
- ③ 業務の形態:
・午前二時間、午後二時間の稽古、トレーニングセンターのグラウンド使用
・他に国王誕生日の演武(集団)を一月間(ある年とない年がある)
女王誕生日の演武(集団)を三月間集中練習する。
・又 毎週三回朝(日・水・金)ボリスクラブにおいてデレンドラ殿下に対して指導を行う。(これも又、ある日とない日がある)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者約50名の中、有段者13名(1名、三段、3名、二段、他初段)、カウンターパートのデレンドラ、72歳、シムスタ(三段、33歳)は1979年に日本へ

⑤ 現地で利用できる機材: 研修に行っている、主に初心者の指導はネパール人インストラクターが行い、鍛錬具(サボット、キックミット、草製胴等) (有段者)。隊員はインストラクターの養成に重点をおいた指導をする。

⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員: 柔道 1名(ボリスクラブ)、跆拳道: 韓国人指導員 1名

⑦ 使用する言語: ネパール語 (トレーニングセンター)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ネパール警察への協力隊空手士は現在まで4代(自分を含めて)黒部和彦 49/08/5/04、西條 星信 59/08/5/04、村上 宣三 59/08/5/04、只津辰也 59/08/5/04)にわたり、ネパール側にも有段者は育つことが、以下以外の全国の訓練所へ空手訓練を普及させるために、並びに初級指導員を養成すべく引き続き隊員要請がなされた。空手の訓練を通じ警察官の態度、資質の向上を期待している。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

和道会空手四段、(4代にわたり和道会であるため、技術の統一の観点から)

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58年 9月 15日

762 空 手 調査者氏名 笹子 実

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) KARATE	新規	(男) 1人	59年 8月	
	(日本語) 空手	新規	(女) 人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Police Headquarter

(日本語): 警察局

② 隊員勤務先名称: Sri Lanka Police College

日本語名称(警察大学)

所在地: Kalutara

主要都市(コロンボ)から50キロ

③ 事業規模及び内容: 全寮制の厳しい規則の中に警察官候補生の教育全般を実施している。1983年度候補生800名, 84年度は900名の増員を予定している。大学敷地140エーカーの中に教室, グラウンド, 事務所, 寮, 教官宿舎等を備えている。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): グラウンド, 体育館がある。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 空手教官

② 技術の範囲: 空手全般の指導。逮捕術, その他武道の経験ありを望ましい。

③ 業務の形態: 警察大学 ■ の訓練カリキュラムにそって, 候補生の体力増強, 格闘技術の向上を目指す。同時に空手指導教官への技術指導を行い, お互いの訓練の実施を計る。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 2名, 柔道有段者, 30~35才

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 警察官の増員にともなう, 訓練の拡大が必要となり, より効率の良い訓練体制を実施する中に空手の導入を試みようとするところがある。したがって, 日本における逮捕術, 摔術等の格闘技にも大いに期待を寄せられている。職務上, これらの技術が大いに必要であり, 隊員受入れへの期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

空手2段以上の有段者, 護身術, 逮捕術, 摔術等の経験者か望ましい。指導経験2年以上

※ 事務局記入